



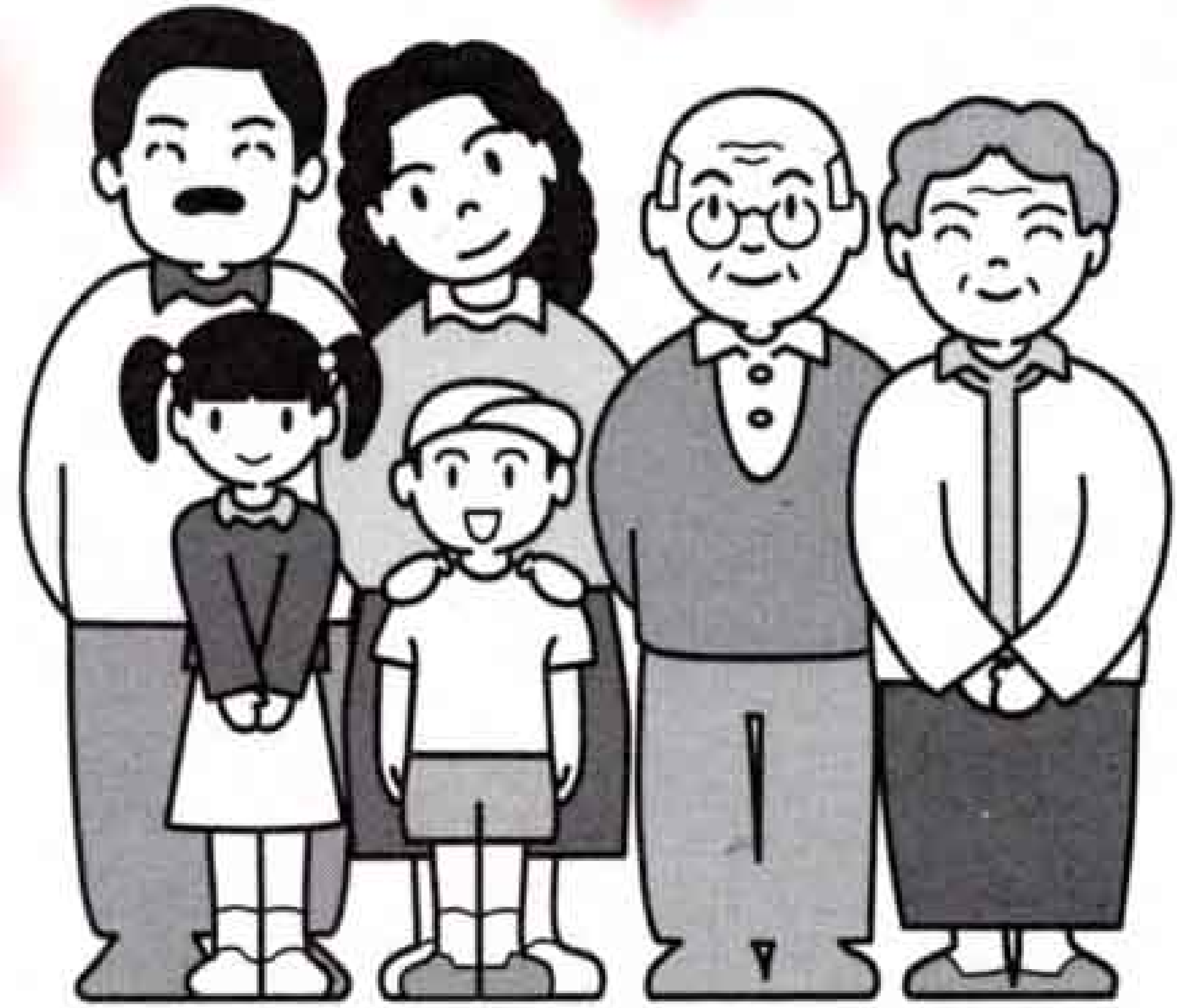
10月1日は

国勢調査の日です

～皆様のご協力をお願いします～

国勢調査のイメージ・キャラクター
セブサス

十月一日、全国一斉に国勢調査が行われます。国勢調査は、大正九年から五年ごとに行われ、今回で十七回目。日本に住んでいるすべての人を対象として行うもので、行政の基礎となる人口・世帯の実態を明らかにする、国の最も基本的な統計調査です。
特にことしの調査結果は、二十一世紀のまちづくりを生かされる貴重なデータとなります。
より暮らしやすい未来の姿を描くために、あなたの「いま」をお知らせください。



九月下旬から調査員が伺います

九月二十三日～十月九日の間、調査員が皆さんのお宅に、調査票の配布と受け取りに伺います。期間中に旅行や仕事の都合などで留守がちにされる場合はご連絡ください。

調査結果は

次のように利用されます

国勢調査は、法律に基づいて国が行う調査です。調査の結果は、国や県、市などがこれからの行政を考えていくための大切な基礎資料となり、私たちの暮らしのさまざまな分野で生かされていきます。
《法律などに基づく利用》

議員定数の決定、市や指定都市の設置、都市計画の策定など

《行政施策への利用》

○高齢者などのための福祉対策
ひとり暮らしの高齢者や高齢者のいる世帯に関する統計を、地域別に提供します。

○子育て支援のための環境整備
地方自治体が行う保育所の整備・充実、児童公園の建設などに欠かせない、子供のいる世帯に関する統計を地域別に提供します。

○人口の将来推計など
各種の行政施策に必要な将来の人口や世帯数の予測は、いずれも国勢調査の結果をもとに推計されています。

《学術研究での利用》

人口学、社会学、経済学、地理学などの学術研究や、一般企業や団体などにおける製品の需要予測など

●富士市の人口の推移● (平成7年調査結果より)

回	年	(男)	(女)	(総数)
第1回	大正9年	31,574	31,373	62,947
2	14	33,294	32,768	66,062
3	昭和5年	35,754	35,382	71,136
4	10	41,254	40,622	81,876
5	15	46,618	47,153	93,771
6	22	56,608	59,079	115,687
7	25	59,814	61,529	121,343
8	30	64,567	65,632	130,199
9	35	71,556	70,579	142,135
10	40	80,684	78,888	159,572
11	45	91,125	89,514	180,639
12	50	99,912	99,283	199,195
13	55	102,470	103,281	205,751
14	60	106,268	108,180	214,448
15	平成2年	110,599	111,891	222,490
16	7	113,944	115,243	229,187

◎平成7年の国勢調査による富士市の人口は22万9,187人でした。これは、平成2年の人口と比べると6,697人(3.0%)の増加となり、第1回の国勢調査(大正9年)の人口6万2,947人と比べると、75年間で3.64倍になりました。

◎1平方キロメートルあたりの人口密度は1,071人で、平成2年に比べて32人の増加となっていて、毎年ふえ続けています。

調査期間中(9月23日～10月9日)に留守がちにされる場合は、下記までご連絡ください

国勢調査富士市実施本部(総務課) 内線2765

